取材で協力企業 株式会社TKC

安心の抗菌モデル約200台を一括導入 これからのオフィスに必要なのは「抗菌、USB Type-C、フリースタイル」





全国の会計事務所と中小企業、また地方公共団体から大企業まで、最新のICTやコンサルティングで支える株式会社TKC。同社では、本社で利用しているディスプレイ約200台のリプレイスを行うにあたり、LCD-CF241EDW-Fの抗菌モデルを選択しました。ウイズコロナの働き方を見据えた今回の大規模リプレイスについて、システムエンジニアリングセンター IT投資企画部 IT 投資企画部長の金森直樹様、IT投資企画課長の市川裕洋様に詳しくお話を伺いました。

導入商品

フリースタイルスタンド&USB Type-C搭載 23.8型液晶ディスプレイ

C搭載

「LCD-CF241EDW-Fシリーズ」導入事例

■社員に「守られている」という安心感を。ウイズコロナのオフィスに必要なもの

「光触媒コーティング」を施した抗菌・抗ウイルスモデルを選択された理由をお教えください。

金森様:これからの働き方を考えるにあたって、ウイズコロナという観点は外せませんので、安心の一要素として「抗菌*」はよい切り口だと思いました。今後、社内の共有物については、感染対策を意識した製品が「当たり前」になっていくのではと考えています。

※抗菌とは、「菌を長時間増やさないようにすること」を意味します(菌を一時的に死滅・除去する殺菌・除菌とは区別されます)。抗菌商品とは、細菌の増殖を抑え、商品表面を衛生的に保つことができる商品です。

SALANTAN

測定器「ルミテスター」によるATPふき取り検査(A3法)。 従来型のディスプレイ(写真左)と比較して、 抗菌モデル(写真右)の汚れは約18分の1。

USB Type-C搭載モデルだから配線もすっきり、 作業効率は各段にアップ

USB Type-Cが搭載されていることは、ディスプレイの選定ポイントになりましたか。

金森様:LCD-CF241EDW-FにはUSB Type-Cのほか、USBポートが2つ、ほかにHDMI端子など複数のポートが用意されていて、特にUSBポートは、マウスやキーボードなど様々な周辺機器を接続できます。キーボードをディスプレイのUSBポートに接続しておけば、会議で離席する時などもType-Cのケーブル1本を抜き差しするだけなので便利ですね。さらに13.3型のモバイルディスプレイをサブモニターとして使うなど、活用方法は社員それぞれです。

市川様:例えばノートPCは電源を入れたまま閉じておき、LCD-CF241EDW-Fをディスプレイに、さらに外付けキーボードやマウスを接続して、あたかもデスクトップPCのように作業する社員もいます。この使い方だとモバイルの機動力、デスクトップの使い心地と、必要に応じてどちらも享受できる上、管理する端末がノートPC1台で済むのがポイントですね。USB Type-Cで給電までまかなえるのは非常に便利です。配線が乱雑にならず、すっきりまとめられることも有難いです。



本製品は高さや角度などを自由に変えられるフリースタイルスタンドですが、これらの機能は十分に活用されていますか。

市川様:仕事柄、数字を扱いますが、事務系の部署では縦型にして利用している人も目につきます。A4縦サイズの文書が多いので、ディスプレイも縦位置にすれば出力状態がそのまま確認できて便利です。開発でコードを書く場合にも縦位置は重宝しますね。

「あったらいいな」がいつもある。全社のディスプレイをアイ・オーにする理由

アイ・オー・データの製品を選ばれる理由はどこにありますか。

金森様:ディスプレイのような製品は定期的にリプレイスする必要があり、選定時にはその時々の社員のニーズを汲み取ることを重視しています。USB Type-C、抗菌コーティングなど、アイ・オーのディスプレイには、いつも欲しい機能がいち早く搭載されていますね。コストと品質のバランスがよく、大量購入の際に台数をしっかり確保してくれる点も評価しています。5年保証も大変心強いです。

- * 抗菌モデルは適切に清掃することで清潔な状態を維持できます。
- * 本調査結果は参考情報であり、すべての抗菌モデルにおける数値を保証するものではありません。

取材にご協力いただいたご担当者様



株式会社 TKC システムエンジニアリングセンター IT 投資企画部長

金森 直樹 様



株式会社 TKC システムエンジニアリングセンター IT 投資企画部 IT 投資企画課長

市川 裕洋 様





導入学校/株式会社TKC 所在地/栃木県宇都宮市鶴田町1758番地 設立/昭和41年10月22日

